

第9回国家公務員共済組合連合会契約監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成29年 7月31日(月) 九段合同庁舎9階 共用第二会議室
委員 (敬称略)	<p>委員長 栗田 誠 (千葉大学大学院社会科学研究院教授)</p> <p>委員長代理 藤川 裕紀子 (藤川裕紀子公認会計士事務所 公認会計士)</p> <p>委員 渡辺 周 (平沼高明法律事務所 弁護士)</p> <p>委員 大澤 勉 (国家公務員共済組合連合会 常任監事)</p> <p>委員 磯野 宏志 (国家公務員共済組合連合会 常任監事)</p>
審議事項等	<p>1. 平成28年度連合会契約案件の報告</p> <p>2. 審議案件の抽出</p> <p>3. 今後のスケジュール</p>
議事概要	<p>1. 平成28年度連合会契約案件について事務局より報告</p> <p>2. 平成28年度の契約総数3,540件の中から審議案件5件を抽出し、 次回の委員会で審議予定</p> <p>3. 今後のスケジュールについて、第10回委員会開催は平成29年9月 12日(火)に決定</p>
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	別紙のとおり

別紙

意見・質問	回答等
<p>随意契約の比率は下げ止まりの感がある。そろそろ一者応札、一者応募を集計して分析する必要があるのではないか。</p>	<p>契約監視委員会が5年目を迎え、随意契約のウェイトも全体の22%と減少してきた、今後は審議内容について基準を変えて見ていくことを検討したい。</p>
<p>随意契約から事前確認公募や企画競争にシフトしている割合がやや高い。一般競争にすべき案件がないかどうかをチェックしてはどうか。</p>	
<p>案件の抽出については、運営方針に定めた五つの審議項目に沿って、各部の報告案件から過去に本委員会で審議された案件を除外し、契約金額の大きい順に機械的に抽出、本部、各施設等のバランスに配慮して選定したい。</p>	<p>(20件の審議事項別案件リスト等を提出)</p>
<p>審議事項①(競争性のない随意契約) 検体検査の委託が金額が大きく、かつ、競争があってもおかしくない分野と思われる。</p> <p>予定価格の63%がどのように計算されているか、応札率100%という点が気になる。</p>	<p>(抽出結果) <審議事項①> 契約件名 : 検体検査業務委託 契約締結日 : 平成28年4月1日 担当部局 : 高松病院(病院部)</p>
<p>審議事項③(一者応札) リネンサプライについて二つを比較して見てはどうか。</p>	<p>(抽出結果) <審議事項③> 1. 契約件名 : リネンサプライ賃貸借物及びクリーニングの業務委託 契約締結日 : 平成28年4月1日 担当部局 : 熱海共済会館(宿泊事業部) 2. 契約件名 : リネンサプライ・クリーニングの業務委託 契約締結日 : 平成28年4月1日 担当部局 : 目黒宿泊所(宿泊事業部)</p>
<p>審議事項④(落札率100%) CT画像システム VINCENTの修理について、随意契約で問題ないか検討したい。</p> <p>100%となった緊急性について検討したい。</p>	<p>(抽出結果) <審議事項④> 契約件名 : CT画像3次元解析システム VINCENT 契約締結日 : 平成28年7月25日 担当部局 : 佐世保共済病院(旧令病院部)</p>
<p>審議事項⑤(その他) 連合会本部のシステム開発について、金額が8億円超と非常に多額なことと公募型ということで、是非取り上げたい。</p>	<p>(抽出結果) <審議事項⑤> 契約件名 : 行政システムにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に係るシステム開発等作業 契約締結日 : 平成28年4月19日 担当部局 : 本部(経理部)</p>